議事要旨

イベント	第１回 えどがわ防災女性ミーティング
日時	2025 年２月８日（土）10:00～12:00
場所	グリーンパレス
内容	**１ ミーティングの趣旨説明：危機管理部防災危機管理課** ・ 防災危機管理課長より挨拶 ・ ミーティングの目的や進め方について説明 **２ 座学①・②（江戸川区の災害リスク 水害と地震）：危機管理部防災危機管理課・地域防災課** ・ 江戸川区の地勢を知り、大規模水害・大地震が起きたらどうなるのか、どのような備えや対応が必要なのか、ミーティング参加者の方に知っておいてほしい事を説明 **３ 座学③（避難所と備蓄物資）：危機管理部地域防災課** ・ 江戸川区の避難所と備蓄物資の現状について説明 **４ 備蓄紹介・実演** ・ 避難所に備蓄しているアルファ米と携帯トイレを各グループに１つずつ配布し、最低でも１工程１人触れられるように実演 ・ アルファ米は水を入れ、１時間経過するのを待ち、グループワーク終了後に試食を行った ・ 携帯トイレはカレー粉を溶かした水を入れ、凝固する様子や匂いについて体験した **５ グループワーク：テーマ「女性の立場から考える自己備蓄」** ・ 事前課題集約シート（テーマ「自己備蓄について」）から、特に優先すべきものを選び、３日分の数量を考え、さらに高齢者・子ども連れなどに特化して必要なものがあれば提案 「グループワークで出た主な意見」 <u>A グループ</u> ・バスタオルがあると掛布団やひざ掛けの代替になる ・連絡手段を確保するためモバイルバッテリーが必要 ・トイレに間に合わなかったときのために尿もれパッドやおむつが必要 ・避難所にアルファ米しかないのであれば、缶詰を持っていけば食事の満足度があがるのでは <u>B グループ</u> ・歯みがきシートを持っていけば、かさばらないし、すすぐための水も不要 ・子ども連れの場合は離乳食が必要 ・障害のある方は耳栓やアイマスクがあるとよいのでは ・シャワービデが３～４個あるとよいのでは <u>C グループ</u> ・チョコや飴などのお菓子があるとストレスが緩和される ・子どもには絵本やクレヨンなどの遊び道具が必要 ・養生テープがあると名前を書けるし、目印として貼ることもできる

	・レジ袋はおむつとして代用することができる ・下敷きがあると団扇代わりに扇げるしかさばらない <u>Ｄグループ</u> ・障害をお持ちの方が避難をするときは履きなれた靴がよいと思う。また、落ち着くために日頃持っているもの（ぬいぐるみ等）も一緒に持っていくとよいと思う ・子ども連れの場合はパウチの離乳食を持っていくとよいと思う ・高齢者や嚥下障害をお持ちの方はとろみ剤を持っていくとよいと思う **６　次回のミーティングに向けて** ・　次回の開催場所・内容について説明 以上